教育目標　**さ**いごまでやりぬく子　**か**らだをきたえる子　**も**とめて学ぶ子　**と**もを大切にする子

坂石積っ子

令和７年４月９日
児童数：６６５名
学級数：３０学級

子どもの笑顔が輝く学校を目指して

校庭の桜にあたたかな日差しが降り注ぐ中、子どもたちの明るい笑顔とともに令和７年度が始まりました。このような春のよき日に、お子様が進級・入学されましたことを大変うれしく思います。

本校は、「150 年の歴史をつなぎ、学校・地域・家庭が連携して自立した子どもを育成する」ことを目標とし、変化が激しく、答えが１つではない多様性が求められる社会の中で、心身ともに健康で文化的な社会生活を営むことができるよう、日々の教育活動を充実させていきたいと思います。

そのために、一人一人の自己肯定感を高め、人と関わる力を身につけ、自分で考え主体的に行動できる力を伸ばしていきたいと思います。

また、教職員一同、力を合わせ、「笑顔の登校、満足の下校」の毎日を送ることができるよう、安全で安心できる学校を築いてまいります。

保護者、地域のみなさまのご理解とご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 内藤　康司

「命が喜ぶ生き方」で優しい心を！

新年度のスタートにあたり、始業式で子どもたちに話したことを紹介します。

それは、腰塚勇人（こしづか はやと）さんという人のお話です。

腰塚さんは、スキーの事故で首を骨折し、生きる意欲を失いかけたそうです。そんなとき、周囲の人の支えによって、ありのままの自分を大切にすること、そしてチャレンジすることに気づき、「命が喜ぶ生き方」に気付いたそうです。

この「命が喜ぶ生き方」をみんなで大切にして、「笑顔輝く」坂本小学校となるように、人を大切にする優しい心を育て、「みんなの笑顔」をみんなで大切にできる学校にしていきたいと考えています。

【命が喜ぶ生き方】

その①　「口」は，人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
その②　「目」は，人のよいところを見るために使おう
その③　「耳」は，人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
その④　「手足」は，人を助けるために使おう
その⑤　「心」は，人の痛みがわかるために使おう

写真や動画の SNS 等への無断掲載について

○入学式や参観日等の学校行事において児童・保護者、教職員と一緒に撮った写真や動画等を、SNS 等へ無断に掲載することがないように、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。